

日本共産党 水戸市議団 NEWS

Japan Communist Party Mito

2023年7月
議会報告
No.717

発行
日本共産党水戸市議団
水戸市中央1-4-1
水戸市議会内
●ホームページ
http://jcpmito.com/
●メール
jcpmito@nifty.com
●TEL 029-306-9793

民間マンション、大企業支援よりも

くらし・福祉・教育の充実を

改選後初の6月議会で、田中議員が代表質問、中庭議員・土田議員が一般質問を行いました。

市民の願いに応える 第7次総合計画に

田中議員は、今年度市が策定する「第7次総合計画」について「大企業に至れり尽くせりの市政を変えて、市民のくらし・福祉・教育を充実する総合計画に」と訴えました。

水戸市のめざすべき姿

市民1万人アンケート結果より

- 1位 災害に強いまち
- 2位 総合医療対策
- 3位 防犯の充実
- 4位 飲み水の安定供給
- 5位 下水道などの整備

市民の
ねがいは？



**水戸駅北口マンション
ゼネコンに39億円**
水戸駅北口・リヴィン跡地の再開発は地上20階、高さ60m、186戸のマンションやテナント

田中議員は「市内小中学校は老朽化でボロボロ、生活道路整備も遅れている。高齢者のダントツの要望は通院や買物の支援だ。開発優先を続ければ他の予算を圧迫する。医療や福祉、教育優先の市政に切り替えるべきだ」と主張しました。

市長は「企業誘致や陸・海・空のネットワークを生かした産業振興を図る」と答弁しました。

マンション補助
水戸駅北口39億円
泉町広小路6.8億円
南町3丁目も補助

大企業誘致

1社に2.5億円も補助
固定資産税3年免除

それなのに
水戸市は…
開発
利権

学校ボロボロ

築40年超
●小学校5割
●中学校7割

生活道路整備
整備に12年
●未完成86本
●残延長26*

こっちに回せ!

ビル周辺の民間マンション開発計画に対して市補助を求める陳情が出されました。旧プリンスビルは老朽化で壁が崩落、危険なため市が約4500万円かけて外壁を撤去(2018年・行政代執行)しましたが、その費用は返済されていません。

7億円もの補助 認められない

田中議員は建設企業委員会で「市が支払った費用も返済されていない。民間マンション建設が相次ぐ中、新たに約7億円も税金補助することは認められない」と主張しました。

6月27日の本会議最終日、日本共産党市議団以外の賛成で陳情が採択され、早速市が国に予算要望し、推進しています。

古い学校改築こそ

特定企業を利する民間マンション建設にばかり多額の税金を投入するのではなく、老朽化した学校や市営住宅の改築、福祉施設の充実、生活道路整備などに予算を回すべきです。

中庭由美子議員



- 文教福祉委員会委員
- 国保運営協議会委員
- 社会福祉審議会委員
- 図書館協議会委員

土田きよみ議員



- 総務環境委員会委員
- 大洗鉾田水戸環境組合議員
- 安全なまちづくり推進委員
- 環境審議会委員

田中まさき議員



- 議会運営委員会委員
- 建設企業委員会委員
- 水戸市公園協会理事

底なし トラブル

マイナカードの強制 保険証廃止するな

水戸市は国とともにマイナンバー制度を推進。6月議会に増額予算を提案、今年度は約2億4500万円も投入します。日本共産党市議団は予算増額に反対しました。マイナンバーカードはシステムトラブルや人的ミスが噴出。個人情報や家族や他人の口座登録が13万件。他人の情報閲覧が可能となったのが7300件。マイナ保険証に別人の医療情報登録など医療機関の65%でトラブルが発生しています。



水戸市もマイナポイントを他人に付与するなどトラブルは底なしです。個人情報の漏洩
中庭議員は反対討論で「マイナンバーカードの取得や、各種情報のひもづけを推進することは、情報漏洩やプライバシー侵害の危険を高めるものであり、推進はやめるべきだ」と主張しました。

金食い虫 異常な支出 新市民会館



直射日光が直撃する上空通路を視察。建設費6億3千万円(1m当1675万円)は異常なムダづかいです。

新市民会館は当初68億円から360億円に増大。田中議員は「率直に言って高すぎたと市長は思わないのか」と質問。市長は「適切な事業費」と答弁しました。

1日100万円

新市民会館の維持費は年間約4億円。1日100万円以上です。他にもGW大臣会合(3日間)に1億円など、呼び込み費用がかかります。田中議員は「これ以上、金食い虫にさせてはならない。大

中央ビルも再開発

泉町一丁目では南地区(京成百貨店)、北地区(新市民会館)で、補助金・移転補

東京高裁に控訴

水戸地裁は新市民会館への税金支出差止め裁判で原告の主張を退ける不当判決を出しました。原告は司法の役割放棄だとして東京高裁に控訴しました。



不当判決に抗議する原告団
水戸地裁前・6月15日



▲日本共産党水戸市議団が国民平和大行進に参加(7/4)

日本共産党水戸市議団は6月議会で「核兵器禁止条約の参加、調印、批准を求める意見書」を提案し、国に提出するよう求めました。意見書は「世界が核戦争の危機に直面している今こそ、唯一の戦争被爆国である日本が核兵器全面禁止の先頭にたつべき」という内容です。6月27日の市議会本会議の採決で、日本共産党市議団3名だけが賛成、他の議員は反対しました。

核兵器禁止条約に参加を



田中まさき議員



60年超運転ストップ 東海第2は廃炉

浸水した市民センターを示す田中議員

田中議員は、岸田政権が強行したGX電源法は原発の60年超運転を認めるもので原子力業界の利益を優先するものだとして批判しました。

原発は高コストで危険

大手電力5社は発電しない日本原電に十二年間で1兆2700億円も支払い、東電は今後も毎年550億円を支払います。田中議員は「すべての市民の電気料金に跳ね返る。原発は高コストで危険。市長は直ちに東海第2再稼働に反対表明すべき」と主張しました。

議会も裁判所もー

水戸市議会は2018年に『再稼働を認めない



土田きよみ議員



開館しても問題だらけ 新市民会館

大ホールの舞台と客席を示す土田議員

完成した市民会館にはホールの顔である緞帳がありません。土田議員は「経済団体の強い要望で360億円もつぎ込み建設を強行したのに、緞帳の寄贈もなかったのか」と質問。緞帳がなければ舞台の使い勝手も悪くなります。

**案内板に1億円
字が小さく読めない**

土田議員は、プレオープン見学で「どこにいいのかわからず迷子になる」「トイレがさがせない」との市民の声を示し、「1億円以上もかけながら案内板の役割を果たしていないサインの改善を求めました。」

緞帳のないホール

完成した市民会館にはホールの顔である緞帳がありません。土田議員は「経済団体の強い要望で360億円もつぎ込み建設を強行したのに、緞帳の寄贈もなかったのか」と質問。緞帳がなければ舞台の使い勝手も悪くなります。



中庭由美子議員



小学生も 給食費を無料に

初議会で一般質問を行う中庭議員

水戸市では4月から中学校のみ給食費が無料になりましたが、物価高騰やコロナ禍で子育て世帯の経済的負担は大変です。6月議会には新日本婦人の会水戸支部から1266筆の陳情署名が提出されるなど、小学生の給食費無料化を求める声が多く寄せられています。

1200名の陳情署名

水戸市では4月から中学校のみ給食費が無料になりましたが、物価高騰やコロナ禍で子育て世帯の経済的負担は大変です。6月議会には新日本婦人の会水戸支部から1266筆の陳情署名が提出されるなど、小学生の給食費無料化を求める声が多く寄せられています。

**来年度から段階的に
実施を検討する**

中庭議員は「財政調整基金も活用して速やかに無料化を」と要求。教育部長は「来年度から段階的に実施を検討する」と答弁しました。

ことを求める意見書を可決、2021年には水戸地裁が東海第2の再稼働を認めない判決を下しています。市長は「市民意向調査の実施等により、多くの市民の声を聞いた上で判断する」と述べるにとどまりました。

**水道料金の値上げにつながる
1県1水道不参加を**

田中議員は「1県1水道」に水戸市は参加しないよう求めました。田中議員は「1県1水道は市町村の水源放棄や、過大な開発の費用負担が押しつけられ、水道料金的大幅値上げになる。水

土田議員は一般質問で、放課後学級の民間委託による弊害を追求し、改善を求めました。今年度の入札で安く落札した事業者になった2地区では、長年働いてきた支援員が失業や遠い学校への移動を強いられました。また、各教室の体制がいきなり変わり子どもたちや保護者にも不安と不信

舞台が見えない客席

大ホールの舞台が前列の背もたれよりも低い。ため、観客が座ると舞台の前方がよく見えません。2階、3階のバルコニー席からは舞台の約半分が見えません。

土田議員は、チケットを買った人が納得できないのではないかと追及しました。

放課後学級の改善を

土田議員は「安ければいいという事業ではなく市が責任を持つべき」と入札見直しを求めました。

定員オーバーすし詰め

市は「民間委託で待機児童ゼロと支援員不足解消が実現した」といいますが、実態は深刻です。待機児童は、定員を無視しすべて受け入れると

子どもの医療費完全無料に

子どもの医療費マル福制度は十八歳まで対象ですがひとつの医療機関で外来は月2回まで600円、入院は月3000円の自己負担があります。中庭議員は「病院受診をためらうことがないよう保護者負担をなくす完全無料化を」と主張。保健医療部長は「他の優先度の高い事業の段階的な取り組みを確認しながら今後検討していく」と答弁しました。

補聴器購入に補助を

水戸市が行った高齢者の聴力調査で「普通の会話がやっと聞こえる」が4割、「大声なら聞こえる」が2割で、6割が難聴です。しかし補聴器は片耳5万円代から30万円と高く、保険が適用されず全額自己負担のため「年金生活ではお金を捻出できない」という声が多数です。

中庭議員は補聴器購入に市が補助を実施するよう要求。福祉部長は「国や県、他の自治体の動向を注視し、総合的に判断する」と答弁しました。全国では補助する自治体が急速に増えています。

戸市は単独経営を維持すべきだ」と強調。上下水道管理者は「県から9月下旬を期限に参加の可否の回答を求められている。市民負担の増大につながることを第一に判断する」と答弁しました。

**浸水被害200か所
急いで
雨水対策を**

6月にも雨水浸水が各地で発生、市内には大雨が降ると浸水する場所が200か所近くあります。田中議員は酒門町や笠原町、大場町などの被害の実態を示し「早急に被害ゼロを目指すべき」と求めました。市長は「整備方針を早急に検討する」と答弁しました。

準備品も不足したまま
補修改修は何年も進まず、どこも定員を超えているため靴箱やロッカーも足りません。トイレもトーパーやコピー用紙の補充さえままならない。土田議員は「経費削減にもほどがある」と強調、早急な改善を求めました。

助産師の経験いかして

今年4月に皆さんの応援で実父、中庭次男前市議からバトンタッチさせて頂きました。私は25年間「助産師として母と子の命を守る」と責任と誇りをもって働いてきました。「生まれてくる赤ちゃんが健やかに成長し幸せに暮らしている社会にしたい」これが私の強い願いです。今後は助産師の経験を生かして、命と暮らしを守る水戸市をめざします。

無料法律相談
どんな問題でもお気軽にご相談ください。

8月19日(土) 午後1時
9月16日(土) から

主催：日本共産党水戸市議団
場所：水戸市白梅3-13-8
共同ビル1階 ☎029(221)7441

準備品も不足したまま
補修改修は何年も進まず、どこも定員を超えているため靴箱やロッカーも足りません。トイレもトーパーやコピー用紙の補充さえままならない。土田議員は「経費削減にもほどがある」と強調、早急な改善を求めました。

GO!!!

今年4月に皆さんの応援で実父、中庭次男前市議からバトンタッチさせて頂きました。私は25年間「助産師として母と子の命を守る」と責任と誇りをもって働いてきました。「生まれてくる赤ちゃんが健やかに成長し幸せに暮らしている社会にしたい」これが私の強い願いです。今後は助産師の経験を生かして、命と暮らしを守る水戸市をめざします。